

「自分で考える・自立できるように・・・」

育児・家事・仕事に・・・と毎日忙しく自分の時間や夫婦の時間がなかなか持てないな。ということはありませんか？ 子どもが「やってみたい」「やりたい」気持ちを大切にしたいけれど「自分がやった方が早い！」とついつい手や口を出しすぎていませんか？実際早く片付くことも多いですよ。

こんなことやってあげていませんか？

- ★頼まれていないのに着替えを手伝う
- ★着る服は出しておく
- ★荷物は全部リュックに入れる
- ★鼻水がでたら勝手に拭く
- ★汚れたり片付けが大変だから食べさせる
- ★こぼしたり落としたら親がひろう
- ★「こっちにしておいたら？」と失敗をさせない

しかし、親がやると子どもは自立していきません。失敗することも成長のチャンスなんです。そんなチャンスを奪っているかも。

大切なのは何でもやり方を見せ、子どもが出来るまで信じて待つことです。子どもから頼まれていないのに先回りしたり、口出しするのは甘やかしです。でも、子どもが「やってほしい」ということはたとえ出来ることであっても手伝ってあげてください。

例えば「抱っこして」「絵本読んで」「これ手伝って」・・・etc. 子どもも自分で出来ることがうれしいことは知っています。しかし頼めばいつでも願い(お金やなにか買ってあげるは除きましょう)を聞いてくれる、それがわかって気持ちが満たされた子どもは、親が寂しいほどに自立していきます。



10月から忍者検定を開催しました。子ども達はナンバー1を目指し、特に年長さんを中心に「忍者みたいに〇〇する」「全部クリアするように頑張る」と意識が高まってきました。今月からは第2弾を開催予定です。乳児クラス用も作成しましたので是非お子さんと一緒に楽しんで挑戦してみてください。楽しんで行うことで継続に繋がり、子どもたちの自立への第一歩になることを信じて参加してくださいね。